

Cente Technical Information

発行番号	001-0038	Rev	第1版	発行日	2012/07/05
題名	FTPdで、データポート接続に失敗すると以後該当ファイルへのアクセスができなくなる				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">・Cente TCP/IPv4 Ver.1.21 - Ver.1.33・Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.2.10 - Ver.2.13・Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.2.10 - Ver.2.13・Cente IPv6 Ver.1.30 - Ver.1.43・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.2.10 - Ver.2.13・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.2.10 - Ver.2.13				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 FTPdを使用して、外部からのFTPアクセスを受けている環境。ただし、PASVコマンドを使ってデータポートもFTPcから発信している場合は該当しません。また、FTPcは該当しません。</p> <p>【障害内容】 FTPは、コマンドをやりとりするコントロールポート接続とファイルデータやファイルリストをやりとりするデータポート接続の2つのTCP接続を使います。このうち、FTPdから発信するデータポートのTCP接続がなんらかの理由で失敗した場合、アクセスしようとしていたファイルの上書き・削除ができない状態になります。</p> <p>【発生理由】 まず該当ファイルをオープンした上でデータポートのTCP接続を実行していましたが、そのTCP接続がタイムアウトなどで失敗した場合、ファイルをクローズせずに処理を終了させていました。</p> <p>【回避方法】 以下のいずれかで回避してください。 ・PASVコマンドを使用する。 ・ソースコードを修正し、データポートの接続に失敗した場合も正しく動作するようにする。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					